

9月18日 金曜日

6年生 算数『立体の体積』



算数科：「立体の体積」（6年生）

今年度、本校では「**自ら学び、対話を通して考えを深める児童の育成**」を研究主題に掲げ、算数科を中心に授業づくりを進めております。先日、6年生で「立体の体積」をテーマにした研究授業を行いました。

子どもたちはこれまでに、角柱や円柱といった柱体の体積が「**底面積×高さ**」で求められることを学んでいます。今回の授業では、その学びを生かして「**複合図形（複雑な形をした立体）の体積の求め方**」に挑戦しました。

「どのような方法を使えば求められるだろう？」という問いに対し、子どもたちは「立方体や直方体に分けて考える」「欠けている部分を補ってから引く」「底面の見方を変えて計算する」など、さまざまなアプローチを試みました。

自分の考えを言葉にして発表したり、友達のアイディアを聞いて「なるほど!」と納得したりしながら、対話を通して思考を深めていく姿が印象的でした。振り返りでは、「どんなに複雑な形でも、見方を変えれば今までの知識で解ける」という大きな気付きを得ることができたようです。高学年らしく、互いの多様な考え方を尊重し合いながら学び合う姿が見られた素晴らしい授業となりました。今後も、対話を通して深く考える力を育む授業づくりに取り組んでまいります。